



強い揺れ 津波警報 すぐ高台 避難！



浸水した海水浴場（ひたちなか市）



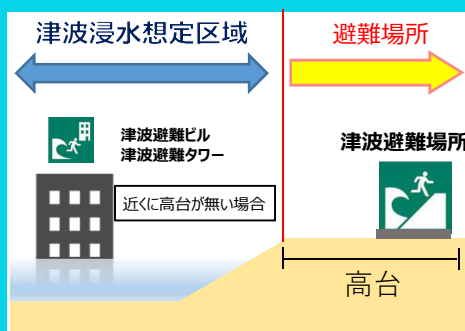
線路を越えた津波・津波から逃げる人（北茨城市）

「津波が襲ってくる！」

そのとき、自分や大切な家族を守るため、
あなたは、どのように行動しますか。

津波避難チェックリスト

あなたの自宅は津波ハザード内にありますか？ ※ハザードマップで確認(裏面①参考)



避難する場所はどこ？

津波浸水想定区域外の**近くの安全な高台**や**津波避難場所**など、あなたがいち早く避難できる避難場所を記入しましょう。

※津波浸水想定区域は津波ハザードマップで確認できます。

あなたの避難先を▶に記入しましょう。(裏面②③)

避難場所 ▶

避難に要する時間 ▶ 分

※詳しく確認したい場合は、県HPをご覧ください。



チェック時の確認事項

表面をチェックするときに、併せてご確認ください。

①津波ハザードマップの確認方法

津波ハザードマップはお住まいの市町村のホームページを確認してください。また、「わがまちハザードマップ」では、全国の市区町村のハザードマップを確認できます。



▲
わがまち
ハザードマップ

②「避難場所」の確認方法

「津波ハザードマップ」で、浸水しない高台の場所や避難場所を確認できます。

市町村によっては、津波避難タワーの設置や、津波避難ビルを指定している場合もあるので、避難先を確認する際に選択肢としましょう。



※ 避難に要する時間はどのくらいかかるのかを確認するために、**実際に避難目標地点まで歩いてみましょう。**

また、夜間に津波が発生する可能性もあるので、夜間も併せて確認してみましょう。昼間よりも避難に時間がかかるなど、違う課題が見つかるかもしれません。

③津波から避難するために

- 強い揺れや長い時間の揺れを感じたら、また、津波警報・注意報が発表されたら、**ただちに海岸から離れ、避難場所や高台等に避難しましょう。**
- 安全が確認されるまでは、**荷物を取りに行ったり、様子を見るために海岸に近寄りたりしてはいけません。**
- 津波は速度が速いため、**見えてからでは逃げ切れません。**

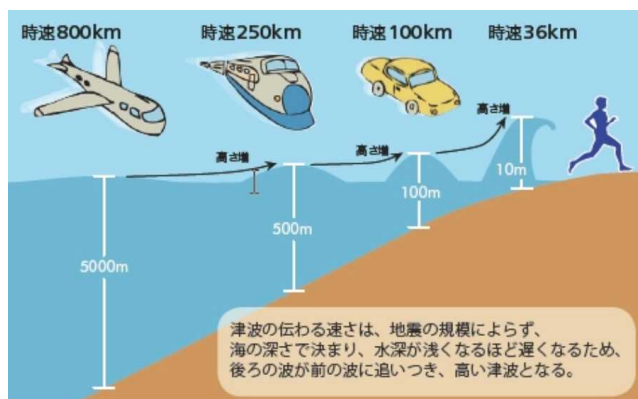


図 津波の伝わる速さと高さ
(出典：内閣府ホームページ)

- 職場や学校など、**普段滞在している場所からの避難場所も確認**しておき、家族で共有しておきましょう。